

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月24日	作成者名	浜野 康彦	評価者名	吉野 博司
-----	-------------	------	-------	------	-------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	04 緑と潤いのあるまち	中心となる課	環境経済部・みどり公園課
分野	01 緑地・緑化	関係課	
施策	39 緑地・緑道の整備促進		
施策の目的	市民が緑と潤いのある環境の中で生活できるよう、地域の植生を活かした公園の緑地・緑道などの空間を整備し、身近な場所で、市民の誰もが気軽に集い、憩える場所を整えます。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	環境空間暫定整備事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
新規公園の整備件数	新規公園の整備件数(累計) (環境空間を含む公園等の整備件数)	件	4	0	1	1	2	3	3
環境空間の有効活用率	環境空間の有効活用率 (戸田市・JR東日本による活用率)	%	67.27	64.68	67.24	67.24	68.64	71.61	71.61
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	令和2年度末の環境空間整備事業の進捗率は、東日本旅客鉄道株式会社の有効活用箇所と市の整備箇所の合計が71.61%に達した。 残り28.39%の未整備箇所は、主に新曽第一・第二土地区画整理事業地区に隣接する環境空間となった。 環境空間整備事業は、その進捗が他事業の進捗に左右されるため計画が立てにくいことや、施設整備後に必要な維持管理費の確保が課題となっている。	対応策	他事業の進捗状況を注視し、情報共有したうえで連携し効率よく整備していく必要がある。 また、市民参画を含めた維持管理の方法や経費抑制等の検討を進めていくこととする。 なお、令和3年度のモデル公園設計において、リニューアル対象公園の誘致圏内に供用済の環境空間が含まれていることから、設計ワークショップで公園利活用の検討を行う中で、市民参画につながるニーズの掘り起しを行っていく。
----	--	-----	---

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	令和2年度は、環境空間の緑地・緑道整備はなかった。東日本旅客鉄道株式会社（以下、「JR東日本」という。）においても、環境空間有効（暫定）活用がなかった。
<b>B</b>		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	JR東日本は、コロナ禍の影響により、予定していた令和2年度の環境空間有効（暫定）活用を取り止めた。 しかし、JR東日本から、令和3年度の有効活用が既に示されていることから、JR東日本の有効活用に合わせ、速やかに緑地・緑道の整備に努める必要がある。
<b>→</b>		

## (評価者コメント)

令和元年度に整備した川岸地区の環境空間戸田1(2,685㎡)は、市民の誰もが気軽に集い・憩える場となるように、市民及び地域に周知を図った結果、地域の散歩道や憩いの場として賑わいが生まれた。今後は、市民参画を含む維持管理方法を検討して持続的な維持管理と経費抑制とを図る必要がある。 未整備地区の早期解消のため、JR東日本と情報を共有し、効率的な空間整備を進めていく。
---

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月24日	作成者名	浜野 康彦	評価者名	吉野 博司
-----	-------------	------	-------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 4 予 算 額	事業費  うち 一般財源			
		事業コード		R 4 計 画 額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度	コメント					
		事業内容					事業費	うち一般財源	人件費	施策への貢献度							経費水準	事業手法	受益・負担の公平性
98 環境空間整備事業 (みどり公園課)																			
		環境空間暫定整備事業															0		
	95	01	08	04	06	98	95	任意		4		B	A	B	A	4	終	環境空間暫定整備事業は、公園維持管理事業に統合し、市民参画を含む維持管理等の検討を進める。	0
		環境空間整備計画である「戸田華かいどう21」に基づ																	0
計 (千円)																			
				事業費													0	0	
				うち一般財源													0	0	

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 令和4年度で終了    8 令和3年度で終了    9 令和2年度で終了